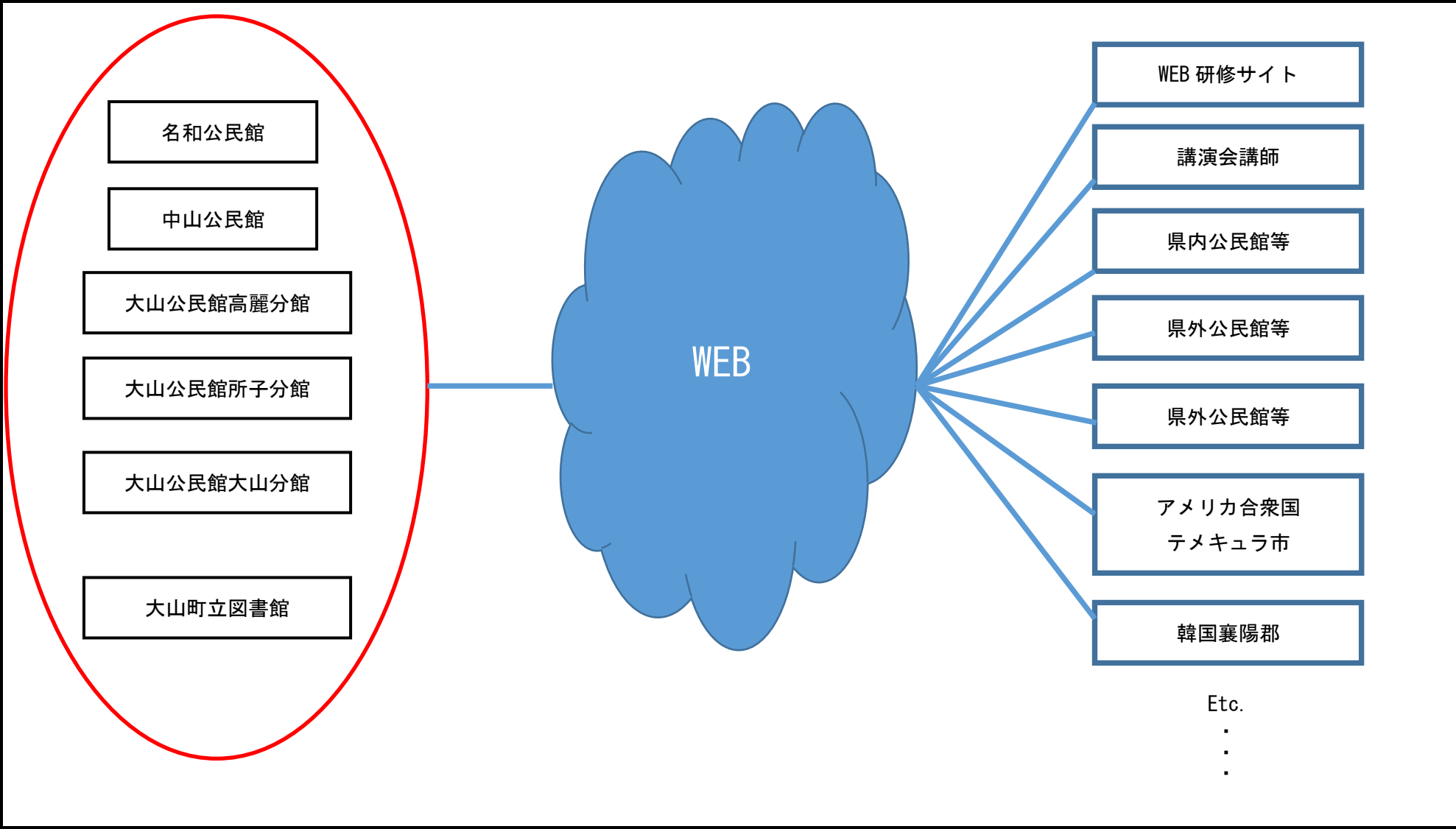


取組名称「世界とつながる公民館活動」概要図（実装部門）



取組調書（実装部門）

地方公共団体名	大山町		
取組名称	世界とつながる公民館活動		
連携自治体、企業、団体等	町内社会教育施設内のサークル、教室など		
デジタルを活用した取組の概要 （デジタルを活用した取組の全体概要と解決する個別課題の具体的内容）	（種類） ^{（注）}	②	（左記が①の場合の分野）
	<p>【デジタルを活用した取組の全体概要】 町内公民館（5 施設）・図書館（1 施設）にタブレット端末とモニターを配置し、サークル活動等で活用。 ・WEB 研修への参加 ・町内の施設同士を WEB 会議で繋ぎ、サークル間の交流。 ・町外の公民館等と WEB 会議で繋ぎ交流を行い、活動の活性化。 ・友好姉妹都市との WEB 交流。</p> <p>【実施に至る経緯・動機】 ・コロナ禍において公民館活動が停滞してしまっていたが、WEB 会議等を活用し、多くの方が一堂に集まらなくても交流できるよう with コロナの活動の推進を図る。また、WEB で様々な体験をしてもらうことでデジタル技術利活用のハードルを下げる。 ・コロナ禍により、海外の友好姉妹都市（テメキュラ市、襄陽郡）との住民相互派遣事業ができなくなったが、WEB 会議を活用して交流を継続させる。 ・公民館サークル・教室等に参加されている住民は比較的年齢層が高くなっている。地域 DX の推進のため、公民館等でタブレット端末の操作方法や WEB 研修・会議への参加方法等を学んでいただき、ご自宅でご自分で様々なデジタル技術を活用してもらう足掛かりとする。 ・住民の社会教育活動にもっとも近い存在の公民館・図書館職員のデジタル活用技術の向上を図る。</p> <p>【解決する課題の具体的内容】 ・コロナ禍での公民館活動の活性化。 ・友好姉妹都市交流の継続 ・高齢者等のデジタル技術のスキル向上。</p>		

大山町

デジタルを活用した取組による成果（成果がわかるデータ・数値）	※導入後、数カ月しか経過していないため成果見込み ・公民館活動の活性化、多様化。 ・社会教育に携わる公民館職員のスキルアップ。 ・デジタル技術の利活用ができる住民の育成。
本取組の特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点	・事業のターゲットを社会教育活動を行っている公民館職員やサークル・教室等（高齢者から子ども）とすることで、幅広い年代へアプローチを行うことができる。
今後の展望	・導入した設備を公民館のより多くのサークル・教室に活用していただき、多くの住民にデジタル技術を活用していただく。 例）WEB 会議、電子申請など

注： 以下の①または②のいずれかを選択

- ① デジタルの活用により、次の個別課題を実際に解決し、住民の暮らしの利便性と豊かさの向上や地域の産業振興につながっているもの。
（・医療 ・教育 ・子育て ・物流 ・交通 ・農林水産業 ・中小企業 ・観光 ・防災）
- ② 高齢者、障がい者などデジタルに不慣れな人々がデジタル機器・サービスの利用方法を学ぶことができる環境づくりを既に進めるなど、あらゆる人がデジタル化の恩恵を享受できる、「誰一人取り残されない」社会の実現に寄与しているもの。